

各都道府県教育委員会教育長 様
各市区町村教育委員会教育長 様
各都道府県社会科教育研究会会長 様
各都道府県小学校長・義務教育学校長 様
社会科教育関係者 様

令和4年 7月

全国小学校社会科研究協議会 会長 和田 幹夫
第60回全国小学校社会科研究協議会研究大会
北海道大会実行委員長 白崎 正

第60回 全国小学校社会科研究協議会研究大会
第77回 北海道社会科教育研究大会
第49回 札幌地区社会科教育研究大会

最終案内

北海道大会のご案内

【大会主題】

「社会を知り、世界を切り拓く北国の子の育成」

～見方・考え方を鍛え、生きて働く資質・能力を確かに育む社会科の学び～

1 大会日時・会場・内容

＜期 日＞ 令和4年10月27日(木) 10:00～16:45

＜会 場＞ カナモトホール（札幌市民ホール） 札幌市中央区北1条西1丁目
さっぽろテレビ塔 札幌市中央区大通西1丁目

＜参加形態＞ 会場参加とオンライン参加のいずれかを選択

＜内 容＞ 全体会・特設提案授業・記念シンポジウム・学年別授業研究会・閉会行事

※全体会・記念シンポジウム・閉会行事はライブで配信します。

※学年別授業研究会は、上記2会場に分散して行います。

※各学年の公開授業・特設授業・指導講師講評は、事前に録画配信します。

録画配信は、クリアな音声・高品質な映像でご覧いただけます。

2 指導講師

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 小倉 勝登 先生
大妻女子大学家政学部児童学科 教授 澤井 陽介 先生

3 主催

全国小学校社会科研究協議会 北海道社会科教育連盟 札幌市社会科教育連盟

4 後援

文部科学省 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 全国連合小学校長会
北海道小学校長会 北海道中学校長会 札幌市小学校長会 札幌市中学校長会

5 大会日程

【前半会場：カナモトホール 大ホール】

9:30 10:00 10:30 10:45 11:40 13:00 14:15

受付	全体会	休憩	特設提案 授業放映	昼食 休憩	記念 シンポジウム
----	-----	----	--------------	----------	--------------

<全体会>

※全体会は、カナモトホール大ホールで行います。

※オンライン参加者にはライブ配信を行います（全小社研会長挨拶等）。

<特設提案授業放映>

※事前に録画した授業をダイジェストにして放映いたします。

<昼食>

※昼食は各自でお取りください。会場周辺には各種飲食店、コンビニがあります。

<記念シンポジウム>

※記念シンポジウムでは、シンポジストを中心に、北海道社会科教育連盟が発信する研究内容やその主張を際立たせた特設提案授業について討論します。

〔シンポジスト〕

大妻女子大学家政学部児童学科 教授

澤井 陽介 先生

新宿区立四谷小学校校長（全小社研元調査研究部長）

石井 正広 先生

札幌市立伏見小学校主幹教諭（北海道社会科教育連盟研究部長）

斉藤 健一

札幌市立山鼻南小学校教諭（札幌市社会科教育連盟研究部長）

竹村 正

【後半会場：カナモトホール各会議室・大ホール、さっぽろテレビ塔各会議室】会場分散

14:35 16:10 16:20 16:45

学年別 授業研究会	休憩	閉会 行事
--------------	----	----------

<学年別授業研究会>

〔カナモトホール分科会〕 3年A 4年A 5年A 6年A 特設授業

〔さっぽろテレビ塔分科会〕 3年B 4年B 5年B 6年B

※各学年別授業研究会会場では、会場参加とオンライン参加の両方で研究討議を進めます。

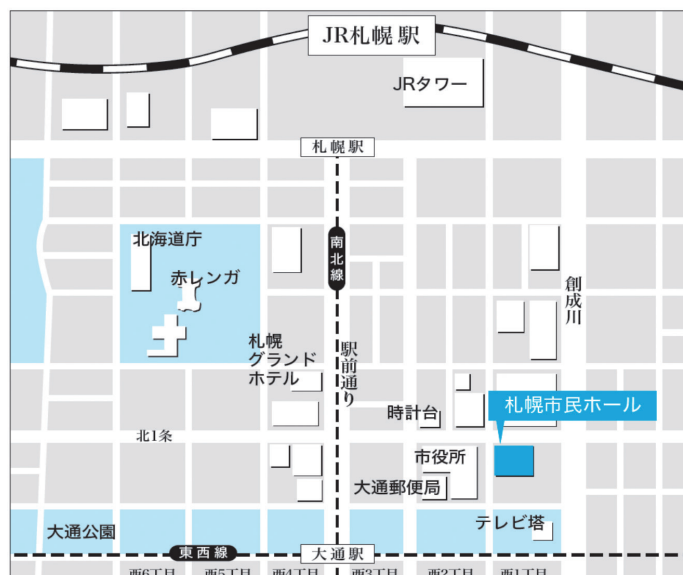
公開授業が研究主題「社会を知り、世界を切り拓く北国の子の育成」につながるもの
なっていたかについて、研究内容Ⅰ、Ⅱ、Ⅲに沿って討議します。

※助言者：各分科会2名 計18名

（北海道教育委員会指導主事・札幌市教育委員会指導主事・北海道内の小学校長）

<閉会行事>

※閉会行事は各分科会場でを行います。カナモトホール大ホールからのライブ配信を視聴します。



【カナモトホール(札幌市民ホール)へのアクセス】

<地下鉄でお越しの場合>

東西線大通駅・南北線大通駅・東豊線大通駅にて下車、31番出口正面

<JR札幌駅からお越しの場合>

徒歩：約15分

地下鉄に乗り換え：

南北線・東豊線さっぽろ駅より乗車→大通駅にて下車→31番出口正面

6 研究ブランドデザイン

全国小学校社会科研究協議会北海道大会
北海道社会科教育連盟 グランドデザイン

【研究主題】

社会を知り、世界を切り拓く北国の子の育成

～見方・考え方を鍛え、生きて働く資質・能力を確かに育む社会科の学び～

「社会を知る」

地域への愛着・愛情を基に、多様な価値観に触れ本質を見極めることができる子に。今に、未来に、地域に、社会に参画し、力強く生き抜く子に。

「世界を切り拓く」

自分の世界を広げ、認め合う社会、温かい社会、人間らしい社会を構築できる人材を育てていく。排除の文化ではなく、共生の文化を創る子に。

「北国の子」

雪や寒さは大自然が与えた恵みである。「困難さや厳しさを克服する」「発想を転換しマイナスをプラスに変える」。そのような捉え方ができる子に。

目指す
子どもの姿

- 物事の本質を見極め、学んだことを他の学習や生活に活用できる子
- 主体的に、協働的に学び、視野を広げ、発想を変え、自分の力で自分の可能性を広げていくことができる力強い子
- 自分の世界を広げ、未知の世界、未来の世界に向かって自分の力を試し、共生の世界を創っていく子

研究内容Ⅰ

社会的事象を創出
する人物の営みに
学ぶ教材化

研究内容Ⅱ

理解の質を高め、
確かな社会認識を育
む単元構成

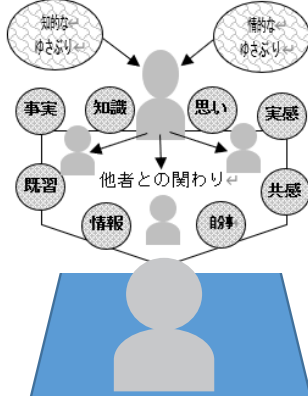
研究内容Ⅲ

社会的事象の意味を
考える一時間

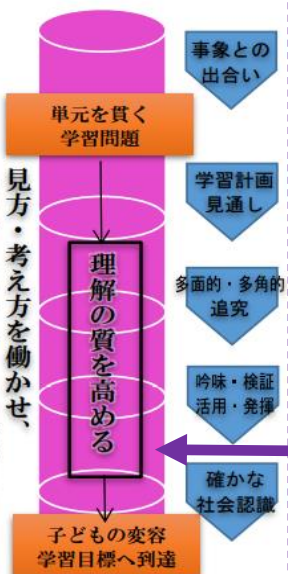
人物・教材との出会い



発想の転換



見方・考え方を働かせ、
協働的な社会科らしい学びに



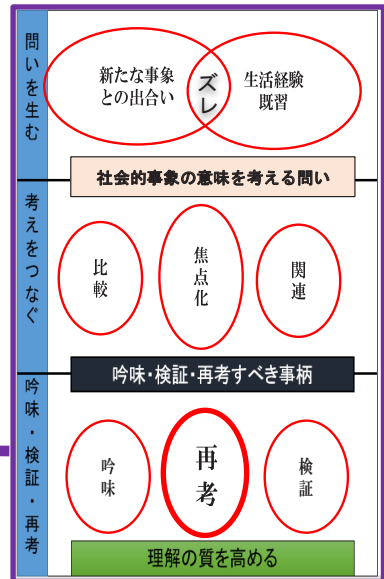
事象との
出会い

学習計画
見通し

多面的・多角的
追究

吟味・検証
活用・発掘

確かな
社会認識



確かな社会認識を育む

7 学年別授業研究会・特設提案授業

学 年	分科会	単元名	授業者
3 年	A	「はたらく人とわたしたちの暮らし」 農家の仕事～札幌の玉ねぎ生産を守り続ける農家～	井上 友美 (札幌市立八軒西小学校)
		「はたらく人とわたしたちの暮らし」 工場の仕事～消費者ニーズに応え続ける製麺工場～	高倉 平造 (札幌市立ノホロの丘小学校)
	B	「暮らしを守る」 火事から暮らしを守る～人々の命を守る消防士～	町村 康武 (札幌市立宮の森小学校)
		「はたらく人とわたしたちの暮らし」 農家の仕事～札幌黄の通年出荷の秘密～	樋渡 剛志 (北海道教育大学附属札幌小学校)
4 年	A	「北海道の特色ある地いきと人々の暮らし」 ～国際交流に取り組むまち・ニセコ町～	山本 貴大 (札幌市立八軒西小学校)
		「北海道の特色ある地いきと人々の暮らし」 ～お菓子作りがさかんなまち・帯広市～	坂本亜姫奈 (札幌市立伏見小学校)
	B	「自然災害から暮らしを守る」 大雪から暮らしを守る～持続可能な冬のまちづくり～	栗原聡太郎 (札幌市立宮の森小学校)
		「北海道の特色ある地いきと人々の暮らし」 ～国際交流に取り組むまち・ニセコ町～	木田 孝紀 (札幌市立桑園小学校)
5 年	A	「情報化した社会と産業の発展」 情報を生かす産業～販売と運輸を結び付けた地域創生～	高田 雄平 (札幌市立八軒西小学校)
		「情報化した社会と産業の発展」 情報産業とわたしたちの暮らし～令和型情報産業の工夫～	宮崎 世司 (札幌市立資生館小学校)
	B	「情報化した社会と産業の発展」 情報を生かす産業～販売業の発展～	田島 吉晃 (札幌市立宮の森小学校)
		「わたしたちの生活と食料生産」 これからの食料生産とわたしたち～持続可能な食料生産～	土岐 友哉 (札幌市立緑丘小学校)
6 年	A	「明治の国づくりを進めた人々」 幌内鉄道～近代化を支えた基盤とは何か～	鵜沼 吉史 (札幌市立八軒西小学校)
		「明治の国づくりを進めた人々」 ビール工場～外面・内面の両面から近代化を捉える～	中田 充 (札幌市立山鼻小学校)
	B	「明治の国づくりを進めた人々」 札幌農学校～歴史の中心に「人の営み」があることを実感する～	勝谷 亮太 (札幌市立宮の森小学校)
		「明治の国づくりを進めた人々」 ビール工場～外面・内面の両面から近代化を捉える～	石本 歩 (札幌市立緑丘小学校)
特設 4 年	A	「わたしたちの暮らしと電気」 ～24時間いつでも使える電気を支える人々～	河原 秀樹 (北海道教育大学附属札幌小学校)

※分科会は、Aがカナモトホール会場、Bがさっぽろテレビ塔会場です。

※特設授業は、事前録画配信に加え、大会当日にダイジェスト版を放映する予定です。

※各学年別授業研究会の会場に入場できる人数は、20名程度（特設授業分科会場以外）となっております。入場の上限に達した分科会場は、申込入力ができなくなりますので、他の分科会場への申込をお願いいたします。なお、特設授業分科会場は、200名程度入場することができます。

8 学年別課題研究会

※紙上提案とさせていただきます。後日送付される大会研究紀要をご覧ください。

3 年	提案者	単元名
北海道 旭川地区	早川栄里子 (旭川市立 千代田小学校)	工場の仕事
北海道 網走地区	田中 邦博 (斜里町立 知床ウトロ学校)	わたしたちのまちと市 ～市の様子～
北海道 渡島地区	渡島社会科 教育研究会 小学校研究部	わたしたちの町と市 ～七飯町の「ここがイイ ね!」を見つけよう～
北海道 函館地区	松浦真木子 (函館市立 赤川小学校)	わたしたちの市の歩み ～函館百年物語～
山梨県	菊島 咲 (山梨大学教育学部 附属小学校)	店で働く人と仕事
京都市	辻本 将佳 (京都市立 唐橋小学校)	安全な暮らしを守る ～火事をふせぐ～
岡山県	今崎 裕樹 (岡山市立 平島小学校)	岡山市の うつりかわり
佐賀県	江島 高瑛 (基山町立 若基小学校)	店ではたらく人

5 年	提案者	単元名
北海道 釧路地区	澤田 康介 (北海道教育大学附属 釧路義務教育学校)	国土の自然と ともに生きる 一森林とともに生きる一
	石川 美穂 (釧路市立 昭和小学校)	
北海道 後志地区	村上 久恵 (二セコ町立 近藤小学校)	我が国の国土の自然環境と 国民生活の関わり ～自然災害を防ぐ～
北海道 空知地区	鹿糠 昌弘 (美唄市立 美唄中学校)	未来をつくり出す 工業生産
岩手県	小野寺大地 (北上市立南小学校)	未来をつくり出す 工業生産
千葉県	塩見 直之 (千葉市立 西の谷小学校)	わたしたちの 生活と森林
東京都	北村 仁一 (大田区立 道塚小学校)	情報を生かす産業
	長谷川実佐 (世田谷区立 深沢小学校)	
石川県	吉野 智晴 (野々市市立 御園小学校)	水産業のさかんな地域
名古屋市	河瀬 祐介 (名古屋市立 小幡小学校)	自動車をつくる工業
大阪府	屋良 一輝 (大阪市立 野田小学校)	情報を生かす産業
奈良県	木之下昇平 (奈良市教育委員会)	自動車をつくる工業

4 年	提案者	単元名
北海道 旭川地区	松田 隆之 (北海道教育大学 附属旭川小学校)	自然災害から くらしを守る
山形県	中村 拓也 (山形市立 南山形小学校)	くらしをささえる水
	東海林湧起 (東根市立 東根小学校)	自然災害から くらしを守る
兵庫県	古家由佳子 (神戸市立 魚崎小学校)	兵庫県の 伝統文化と先人の はたらき
広島県	高橋 伸明 (東広島市立 平岩小学校)	古い町なみを いかすまち
徳島県	生杉 真美 (鳴門教育大学 附属小学校)	地震にそなえる まちづくり
福岡県	津秦 将弘 (糸島市立 前原小学校)	糸島平野物語

6 年	提案者	単元名
北海道 上川地区	池田 雄二 (富良野市立 東小学校)	武士の政治が 始まる
	佐藤 正志 (士別市立 士別南小学校)	
北海道 十勝帯広地区	滝口 太郎 (帯広市立 広陽小学校)	明治の国づくりを 進めた人々
北海道 函館地区	菅原 拓 (北海道教育大学 附属函館小学校)	明治の新しい 国づくり
宮城県	野村 文弥 (仙台市立 袋原小学校)	世界に歩み出した 日本
群馬県	萩原 靖久 (高崎市立 新町第一小学校)	戦国の世から 天下統一へ
神奈川県	武藤由希子 (横浜市立 本牧小学校)	新しい時代の幕開け ～横浜から見える 日本の近代化～
岐阜県	林 賢太郎 (岐阜大学教育学部 附属小中学校)	国の政治って どんなもの?
山口県	千々松哲大 (山口大学教育学部 附属光小学校)	わたしたちの暮らしを 支える政治
香川県	半澤 友博 (観音寺市立 柞田小学校)	明治の国づくりをすすめ た人々～「今の日本」[未来の日 本]国づくりを進めたそれぞれの道
沖縄県	久場 公貴 (中城村市立 中城小学校)	琉球の按司の世の中

参加申込みのご案内

本大会の申込み受付は実行委員会様の委託を受けて、近畿日本ツーリスト(株) 札幌法人旅行支店が行います。

1. 参加申込み方法

今大会は申込みページによるオンライン受付になります。
下記ホームページまたはQRコードより申込みページにアクセスしてください。
全国小学校社会科研究協議会HP・北海道社会科教育連盟HP・
札幌市社会科教育連盟HPからもお申込みいただけます。



- (1) 大会申込みページより**個人単位**でお申込みください。
 - (2) お申込み完了後、お申込み確認のメールが届きますので必ずご確認ください。メール内にマイページURLが記載されていますので、お申込み内容をご確認の際はそこからログインしてください。
 - (3) マイページログインの際、各自設定のユーザーIDとパスワードが必要となります。申込み後、予約の確認の際に必要となりますので、ご自身でお控えください。
 - (4) 申込み締切後の変更・取消はできませんので、あらかじめご了承ください。
 - (5) お支払いは、クレジットカード又は振込にてお願い申し上げます。お振込みの場合、申込者氏名にてお振込みください。なお、振込手数料はお客様ご負担になります。
- ※領収証【大会参加費4,000円】の発行について
領収証につきましては、大会事務局発行の領収証を研究紀要の発送の際に同封させていただきます。

2. 参加申込み受付期間

受付開始：令和4年7月25日(月)より

申込み締切：令和4年10月13日(木)

3. 参加申込み内容について

大会参加申込み

- (1) 学年別授業研究会については、参加学年の希望をご記入ください。なお、**申込み順**となりますので、人数の都合上希望に添うことができない場合もございますのでご了承ください。
- (2) 大会参加費
・参加費お一人 4,000円（現地参加・オンライン参加いずれも同額です）
参加者には、申込み後に研究紀要を送付します。併せて、映像視聴方法についてもお知らせいたします。
大会参加費は実行委員会様からの委託により弊社が収受いたします。参加登録後、大会参加費を収受した時点で申込み完了となります。
- (3) 宿泊ご希望の方のみ、宿泊施設を選択してください。なお、各ホテル部屋数に限りがございます。人数の都合上希望に添うことができない場合もございますのでご了承ください。

4. 申込み、問い合わせ先

近畿日本ツーリスト(株) 札幌法人旅行支店 担当：松本・外館・高場
〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目2-1 NX札幌ビル6階
TEL：011-251-0011 / FAX：011-251-3630
※営業時間 月～金曜日 9：00～17：00 土日祝休

【北海道大会実行委員会事務局】

<運営に関する問い合わせ>

北海道社会科教育連盟事務局長
札幌市立円山小学校 校長 平澤 淳志
TEL：011-631-3437
FAX：011-615-6593
E-mail：atsushi.hirasawa@sapporo-c.ed.jp

<授業に関する問い合わせ>

札幌市社会科教育連盟事務局長
札幌市立真栄小学校 校長 山本 秀夫
TEL：011-882-7925
FAX：011-882-2849
E-mail：hideo.yamamoto@sapporo-c.ed.jp